

## プロポーザル審査結果の公表について

松田町移住定住促進ガイドブック制作業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「委員会」という。）は、松田町移住定住促進ガイドブック制作業務委託（以下「本事業」という。）について、松田町移住定住促進ガイドブック制作業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領に基づき、次のとおり、審査を行いましたので、その結果を報告します。

令和5年 4月26日

松田町移住定住促進ガイドブック制作業務委託に係る  
公募型プロポーザル審査委員会  
委員長 田代浩一

### 記

#### 1. 委員会の構成

委員会は、次の5名で構成されています。

	所属・役職
委員長	松田町副町長
委員	松田町参事兼政策推進課長兼定住少子化担当室長
委員	松田町まちづくり課長
委員	ふるさと回帰支援センター 移住相談員(神奈川県担当)
委員	株式会社チャレンジアウトドア 代表取締役

#### 2. 経過

日にち	内容
令和5年2月28日(火)	第1回審査委員会 ・実施要領、仕様書等について協議
令和5年3月13日(月)	実施要領の公表
令和5年3月22日(水)～23日(木)	質問の受付 質問4件
令和5年3月27日(月)	質問への回答 回答4件
令和5年4月5日(水)～6日(木)	参加申込み受付 2者
令和5年4月11日(火)	参加資格審査結果を通知 ・2者ともに参加資格を満たしていることを確認
令和5年4月17日(月)	企画提案書等を受領
令和5年4月24日(月)	第2回審査委員会 ・プレゼンテーション及びヒアリングの内容を踏まえた審査

### 3. 審査結果

#### ○第1次審査(参加資格要件の確認)

応募申込のあった2者の参加申込書等を審査し、2者ともにプロポーザル参加資格要件を満たしていることを確認しました。最終的に2者より提案書類の提出がありました。

#### <参加者の概要>

- ・株式会社ソーゴー
- ・株式会社小田急エージェンシー

#### ○第2次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)

提案事業者の企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの内容に基づき、各委員が審査項目ごとの採点を行い、その合計点を平均し、次のとおり、各提案事業者の得点を算出しました。※合格基準点 90 点以上

評価項目	配点	提案番号 第1号 株式会社ソーゴー	提案番号 第2号 株式会社小田急エージェンシー
コンセプト	20	12.8	15.8
内容	40	24.4	31.4
デザイン性	30	16.4	23.4
実施体制	10	8.8	7.8
過去の実績	15	12	13
その他の提案	15	10.8	8.2
提案金額	20	20	19
合計	150	105.2	118.6

【最優秀企画提案者】 株式会社小田急エージェンシー

【次点優秀企画提案者】 株式会社ソーゴー

### 4. 審査講評

#### (1) 総評

本事業は、町の魅力やライフスタイル、住まい情報を首都圏に住む移住関心層に対して訴求するガイドブックを制作することを目的として、その業務を委託する事業者を公募型プロポーザル方式にて実施したものです。

2者ともに、町の特性を十分に理解した上で、町がコンセプトとしている都心部の移住検討者(20～40代の子育て世帯向け)への訴求という点で、先輩移住者へのインタビューが設定されているなど、熱意のある提案をいただき、2者ともに高い評価でした。

評価にあたっては、移住検討者への訴求という本事業の目的に対する理解度の深さが重視され、観光的要素ではなく、実際に町に暮らすことをイメージさせることが出来るか、そのためのオリジナリティが提案により多く含まれているかという点が評価

を分けるポイントとなりました。また、他自治体のガイドブックと比較して、移住検討者がより手に取りたくくなるような、表紙等のデザイン性を有しているかもポイントとなりました。

## (2) 個別総評

### ①最優秀企画提案者（株式会社小田急エージェンシー）

手に取りたくなるデザインを有しており、中面の内容についても、子育て環境にフォーカスした構成となっていること等が、町が訴求対象としている世代と合致しているとの評価を受けました。今後、最優秀企画提案者には、実際の移住者とのインタビューを通じ、松田町での暮らしの魅力を表現してもらうことを期待します。

### ②次点優秀企画提案者（株式会社ソーゴー）

独自の提案として、移住キャラクターを活用する点や写真だけではなく、イラストの使用など新たな提案があった点は審査の評価となりました。一方、移住検討者への訴求という観点で、コンセプトが少し弱い印象を受けました。